

「第5次いすみ市定員適正化計画(案)」に関するパブリックコメントの実施結果

市では、「第5次いすみ市定員適正化計画(案)」について、広報いすみ(3月号)やホームページ等でパブリックコメントを募集しました。その結果、2人の方から2件の意見が寄せられました。いただいたご意見及びこれに対する市の考え方は以下のとおりです。貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

| No. | ご意見等 | 市の考え方 | 修正等の有無 |
|-----|--|--|--------|
| 1 | <p>早期退職を考えている様ですが、それでは能がない</p> <p>大会社では管理職に又一般職の人に直接言うことなく専門に人減らしをする仕事をする会社がありますがいすみ市では無理と思います。</p> <p>退職金の歩増しを考えていますね。いすみの人はお金に弱いのでは。それよりも何故こうなったか</p> <p>東京以外は全国的一何でいすみは人口減か</p> <p>市民の暮らしを見ればわかる一皆、必志に暮している。</p> <p>東京と同じ暮らしをしている一自然かも知れない</p> <p>東京から1時間少々しか離れていない所に住んでいる</p> <p>何故と思うが考えてみると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんな気候、朝のスガスガしさ、すぐとなりに家もないし一日中日が当る(空家はあるが) <p>家庭菜園も出来るし、お米もつくれる。1反当り7俵から10俵も出来るので米は買わずにすむ1人1俵食べてもあまるので近所に分ければいいが(今近所つきあいが無い)</p> | <p>第1次から第4次までの定員適正化計画においては、合併による余剰人員の削減に加え、業務効率化や事業の見直しを図ることで職員数を削減してまいりました。その結果、現在は、類似団体と比較すると、同数程度の状況となり、行政運営を行うための必要最低限の人数となっております。</p> <p>人口は今後も減少していく推計が示されておりますが、各種業務が複雑化・高度化し、職員一人当たりの業務量が増加していることなどを踏まえ、行政サービスを維持するために必要な職員数の確保に努めたいと考えております。</p> <p>いただいたご意見にあります農業をはじめとした第一次産業の担い手不足もさらなる深刻化が懸念されるため、関係各課と連携し、持続可能な産業の在り方等を検討してまいりたいと考えます。</p> | 無 |

・私は都下に住んで 65 年 U ターンしてきました

都下ではとなりの家が南側に出来冬は日が当たらない

しかしがまんて 2 回建てたのですがさて現実に戻りますが、農家はあっても (元) 家庭菜園をつくっても食べる人が少くどうしているのか、他の畑は、竹林になっている。

ひと地区 13 件あっても現在 80 才近い方が 1 人で 3 町歩～ 5 町歩も米をつくっている現状もっと多く何拾町歩もつくっていて、雨が多降ると被害が出るとお金をもらい (これも好しか) ◎農業の効率、生産性など問題でなく働みに勤めていても 1 反歩位はつくったらどうか? (1 時間当り / 20 円頭のいい人は田は草刈だけで米は買うのみ。だれかの勤めの給料で細々と暮している)

米は 1 反も造らない理由

(出来ない勤め人だから
役所に勤め公務員だから
会社員だから。残業など
妻ま共働いているから
年金で細々となど)

◎JA の役目は貯金だけであてにならず農業をする人は 50 才停年にしたら良い。

◎50～農業従事者資格を付け年金を支給

◎市の職員の役目として (農業機械) 運転を専用に当てる

大会社も何でも出来る人。どこでも行く人—農業資格者の変りも出来る人を市の職員として何人でも良い—農

| | | | |
|---|--|--|----------|
| | <p>家でない（漁業関係でも出来れば良いが）（市の仕事） 荒れ地の再生、農地の宅地化（仕事はある）</p> <p>昔の農家は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地主 ・小作 <p>↓</p> <p>地主は米を出す</p> <p>↓</p> <p>農地改革で</p> <p>↓</p> <p>地主も</p> <p>小作＝農家 きょうしつに出す</p> <p>小農家組合</p> <p>↓</p> <p>①勤め人（会社つとめ）</p> <p>②公務員</p> <p>③会社で働く人</p> <p>④両親共パート</p> <p>⑤公務員と農業</p> <p>果実農業</p> <p>（新農業）</p> <p>◎私は兄が⑤の実力のある農業を行っていた</p> <p>その心に打たれて農業に目ざめたが心ならずも（いちじく畑の） 薬妻の病 気私の薬付け</p> | | |
| 2 | <p>令和8年いすみ市議会第1回定例会 傍聴 2月24日 26日 3月3日に参加しました。「第5次いすみ市定員適</p> | <p>合併してからこれまでの間、人口が減少し、今後も減少傾向が続くと推計されています。合併後は、人口</p> | <p>無</p> |

| | | | |
|--|--|---|--|
| | <p>正化計画策定にあたって」を閲覧しました。やはり「合併後9千人を超える人口が減少し」（ここまで引用）ている現状を重要視すべきである様です。結論から書かせて戴くなら、さらなるいすみ市定員適正化を進めていく方が良いと思われます。</p> | <p>規模が同程度の類似団体と比較し、職員数が過剰な状態にあったことから、職員数の削減を進めてまいりました。</p> <p>ご意見にありますように人口が減少している現状を受け止め、人口規模に応じた定員の適正化を図るとともに、職員の人材育成や施設の見直し等を含め、引き続き行政ニーズへの対応やより良い行政サービスの提供ができるよう体制を構築していきたいと考えます。</p> | |
|--|--|---|--|

問合せ先 総務課 総務班 ☎62-1111